

“はあと”をつなぐ情報誌



月刊

はあとふるあたご

第71号
【発行】
2011年7月

【発行元】株式会社はあとふるあたご 〒951-8051 新潟県新潟市中央区新島町通三ノ町2284番地
Tel.025(228)5000 Fax.025(228)4000 URL: <http://www.heartfull.jp/> E-Mail: post@heartfull.jp



大 輪

■グループホーム新津■

『五泉牡丹園（五泉市東公園）』にて（関連記事は6ページ）

目次

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 高齢者疑似体験会 in ユニゾンプラザ・・・2 | 木陰亭昔語り 第22回・・・8 |
| お手軽レシピ・・・・・・・・・・・・・4 | 波田野先生のコラム 第25回・・・11 |
| バッハ先生のひとりごと 第13回・・・5 | 動物たちがやってきた！・・・・・・12 |

わたしたち はあとふるあたご は、“人”を一番大切にします。

☆高齢者疑似体験会☆ in ユニゾンプラザ

5月24日、ユニゾンプラザにおいて、高齢者疑似体験会を開催しました。

当日は、30人のお客さまにお越しいただき、加齢に伴う身体機能の変化や、心理的变化を体験していただきました。



特殊眼鏡を使って色覚の違いや視野の狭さを、耳栓によって聞きにくさを感じていただきました。重りをつけたベストでは、加齢に伴う前かがみの姿勢を体感していただきました。肘や膝にはサポーター、手首足首に重り、手には3重の手袋で、関節の緩慢な動きや触覚の低下を感じていただきました。



お客様からは、「信号機の色が見づらい」「自動販売機のボタンが押しづらい」「文字が見えにくい」「立っているだけで疲れる」「階段の昇り降りがきつい」など、様々な感想をいただきました。



など、様々な感想をいただきました。

今回の体験で、高齢者の大変さやお気持ちに気づいていただき、高齢者の方へどう接すればよいかなど、理解を深めていただけたのではないかと思います。

高齢者疑似体験は、いつでも受け付けさせていただきます。みなさんも、一度体験してみられてはいかがでしょうか？



福祉用具センター柳都大橋 稲川 敦



◆福祉用具ショップ◆はあとふるあたごユニゾンプラザ店
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 1F
Tel. 025-281-5755 Fax. 025-281-5666
営業時間 9:00~18:00(土日営業します)

グループホーム三条

●今年の三条祭り

5月15日は、三条市の一大イベント、三条祭りの大名行列でした。

今年は、ダイドードリンコの「日本の祭り 2011」に紹介されるということで、例年の雰囲気と、ちょっと違ったお祭りになりました。毎年、テレビの取材もあるのですが、今年は考古学者の吉村作治先生もご覧になっていたようです。

大名行列とはいいいながら、大名は不在で、代わりに天狗様が練り歩きます。

天狗様の休憩所として場所を提供したり、行列は2階から見下ろしてはいけない決まりがあったりと、三条市の街中に住む人にとっては、切っても切れないイベントです。



そんな三条まつりにご一緒したお客さまは、子どもたちの神輿やお囃子に手を叩いて、「がんばれー」と声援を送られたり、回ってくるご浄財の籠にお金を入れられたりと、目一杯楽しまれていらっしゃいました。

「俺はよっぱら見たから」と、ご一緒されなかったお客さまも、祭りの後にお話を伺うと、いろいろな昔語りを誇らしげな表情で教えてくださいました。

また来年も、皆様の誇らしい笑顔を拝見したいと思います。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

窪田町多機能施設

●夕日鑑賞スポット

海に面した日和庵は、絶好の夕日鑑賞スポットです。

夕方になると、白い壁の日和庵は、真っ赤な夕日色に染まります。波の音を聞きながら、お客さんも職員も夕日色。

「綺麗だね……」

溜息が出てしまうほどの美しさ。心も癒されます。



日和庵がオープンして2

ヶ月になりますが、毎日違う夕日が見られます。日中、雨が降っていても、夕方になると、鉛色の雲を押し退けて、真っ赤な夕日が現れます。

「やったー！ 今日も見られたー！」

得した気分です。これから夏に向けて、どんな夕日が見られるか楽しみです。

小規模多機能ホーム日和庵 荒木 幸子

電話 025-229-2530(デイサービスセンター日和庵)／025-229-2532(小規模多機能ホーム日和庵)

FAX 025-229-2540(共通)



☆ジンジャークッキー☆



■＜作り方＞の「1」
は、風邪の時に温まる“はちみつ生姜”
になります■新生姜
で作ってもきれいに
出来ますよ■

＜材料＞ 20～30 個分

生	姜	……	100g
は	ち	み	つ
……	……	……	100ml
ホ	ッ	ケ	ー
キ	ミ	ク	ス
……	……	……	200g
マ	ー	ガ	リ
ン	……	……	100g

＜作り方＞

1. 生姜は皮をむいてすりおろし、はちみつと一緒に、弱火で20分くらいコトコトと煮詰める。
2. マーガリンは常温に戻し、ホットケーキミックスと混ぜ合わせる。「1」を加え、さらに混ぜる。
3. 「2」のクッキー生地を、冷蔵庫で30分くらい休ませる。
4. 「3」を好みの形に型抜きし、180℃に熱したオーブンで、8～10分焼いたら出来上がり♪

デイサービスセンターさかえ 青木 広子

デイサービスセンター河渡本町

●よッ！ おせんべい焼き名人！！

5月18日と24日、2回に分けて、新潟市北区新崎にある栗山米菓「新潟せんべい王国」へ行ってきました！ みなさまは、行かれたことございますかー？！ こちらは、おせんべい好きにはたまらない施設になっております。栗山米菓の代表的商品『ばかうけ』をはじめ、さまざまなおせんべいが、ところ狭しと、たあ～くさん！、並んでいます。店内に入った途端、誰もがウキウキ、ワクワク♪

まずは、職人さんによるおせんべい焼きを見学(^-^) ガラス越しに見える職人さんの真剣なまなざし、職人芸に、皆様釘付け(◎o◎)！！

さあ、次はいよいよ、皆様でおせんべいの手焼き体験！ 職人さんのように上手に焼けるかしら？



真っ白なおせんべいが網の上でひっくり返るうち、あれよあれよとこんがり小麦色に♪♪ 皆様、真剣なまなざしで、まるで職人さんのよう(*^_^*)♡ 焼き上がったら、味付けは甘口醤油、たまり醤油等をお好みで♡♡ 自分で焼くと、一味もふた味も違いますね♪♪

お土産選びも楽しい時間♪ 最後に、ばかうけ稲荷前で皆様一緒に記念撮影☆ あっという間の午後のひとときでした～、(^o^)

デイサービスセンター河渡本町 苗代 美里
電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

バッパ先生のひとこと 第13回

～障害者基本法の一部改正 その2～

新潟大学工学部福祉人間工学科 教授 工学博士／歯学博士 林 豊彦

今回も「障害者基本法の一部改正案」を話題にしたい。第四条では、国連の障害者権利条約（2006）を受けて、「差別禁止」について高らかに宣言している。

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。

2 社会的障壁の除去は、それを必要としている障害者が現に存在し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによって前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ合理的な配慮がされなければならない（アンダーラインは筆者）。

合理的配慮（reasonable accommodation）とは、聞き慣れない言葉かもしれないが、要するに「常識的な範囲内でできることは必ずしなければいけない」ということだ。従来は「今は人いないし、金もない」が「差別する理由」としてまかり通ってきた。が、これからは絶対に言えなくなる。人間の「権利」とは、そのくらい社会に対して強制力のあるものと考えてもらいたい。



田植えをへ
早苗のならぶ
蒲原に
しばしあらはる
広きみづうみ

（燕市、ウィルアシストから西蒲原を望む）



デイサービスセンター城北町

●水やりが欠かせません

日中の気温も上がり、暑くなってきました。水分補給が大事になっています。

そんな中、デイサービスセンター城北町の庭は、元気いっぱいです！！



“なす”“きゅうり”“トマト”、緑のカーテン用の“ゴーヤ”など、順調に育っています。

少しずつ大きくなったり花がついたり、日々成長する姿をご覧になれるお客様も、「大きくなったねえ～」「いっぱい実がつくといいねえ」と、楽しみにされています。

そのお客様の笑顔が見たくて、今日もせっせと水やりや草むしりに取り組むスタッフ一同でした(^-^)



デイサービスセンター城北町 長谷川 由里
電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

グループホーム新津

●ぼたん園へ

グループホームの近所では、いろいろな夏の花が咲きはじめ、景色はカラフルに色づいてきました。

「広い場所で、のんびりと花を見たいねえ」

お客さまの問いかけに、暫く考えた職員……。



「そうだ！ 五泉の“ぼたん園”が見ごろですよ！」

「そこへ行こう」

たちまち決定です

さっそく、五泉へ出発。園内へ入ると、「見事だね～」「綺麗だね～」「けっこう広いね～」と、感動の声が次々とあがります。ちょうど良い暖かさと日の光。自然と笑顔がこぼれます。花がいっぱいで、いい季節ですね。

今度は、何処へ行きましょうか？



グループホーム新津

土田 恵子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

デイサービスセンター坂井東

●今月は二題

◎ドッジボール◎

天気も良くなり、身体を思いっきり動かしたくなる季節になりました。そんな時に楽しめるのが、ドッジボールです。職員対お客様で行うドッジボールは、大激戦。どちらも譲りません！ 子供のころを思い出し「エイ！」とボールを投げます。職員に当たると、「ワー」っと歓声があがります。笑ったり声を上げたりすると、見ているだけでも意外と疲れるものですよ。



◎防火訓練◎

防火訓練を行いました。年に2回、5月と11月に行っています。「厨房から出火しました」の声に、職員の誘導で非常口へ避難します。職員はもちろん、お客様も真面目に取り組んで下さり、毎回素早い避難が来ています。毎回恒例の消防士さんからのアドバイスにも耳を傾け、日々の心構えが大切だと、あらためて考える機会となりました。

デイサービスセンター坂井東

五十嵐 陽子

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

デイサービスセンター松浜

●こいのぼりクレープ作りと実習生さん♪♪

5月4日、『こどもの日』前日ということで、こいのぼりクレープ作りをしました(^▽^)♪



皆様、三角巾にエプロン姿で準備万端!!! 生地をホットプレートで焼き、生クリーム、あずき、バナナをはさみました(*´▽`*)



しかーし! これで出来上がりではありません!!! こいのぼりクレープですので、チョコペンでこいのぼりの絵を描きました☆ 皆様、思い思いのこいのぼりを描いておられ、あちらこちらから楽しそうな笑い声が聞かれました♪♪ そして、出来上がったこいのぼりクレープを召し上がり、「うんめ～」と皆様、大絶賛(●´ω`●) 楽しい調理レクリエーションとなりました!!!

話は変わりまして……。

5月中旬に、大学生が実習に来られました♪ 皆様、実習生さんを温かく迎えてくださり、「何年生なの?」「出身はどこ?」「何部なんね?」と様々な質問が飛び交い、交流を図られておりました(≥▽≤)

実習最終日には、実習生さんが考えてきた『ビンゴゲーム』で、楽しい時間を過ごされました☆ また、実習生さんがメダルを作ってきてくださり、そのメダルを受け取ったお客様は「孫にプレゼントしようかな」などと喜ばれておりました!!! そして、最後に実習生さんと一緒に記念撮影☆ またいつか、遊びに来てほしいものですね(^皿^)



デイサービスセンター松浜

大久保 優

電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

グループホーム五泉

●働き初めてから、2ヶ月が経ちました

徐々に仕事にも慣れてきて、お客様についても、少しずつですが、どんな方なのか分かるようになってきました。

これからも、私がどのようなお手伝いをしていくことが、お客様にとって最適かを考えながら、常に勉強していきます。

先輩職員の指導の下、頑張っていきたいです。



グループホーム五泉

石本 莉菜

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

【木陰亭昔語り】 第22回 ～蒲原まつりと御託宣～

総務部 経理財務課 齋藤 正明

毎年、6月30日から7月2日にかけて、新潟市中央区長嶺町の蒲原神社では、蒲原まつりが開催されます。さて、そのお祭り当日。木陰亭さんの茶の間では、お祭りに出かける支度の真っ最中でした。

— それでは、木陰亭さんに語ってもらいましょう —



「平安時代の法律の中に、『蒲原ノ津』^{かんばらのつ}という港の記載がある。蒲原神社は、その港に集まる人たちの信仰を集めていたようじゃな。実は、『蒲原ノ津』^{かんばらのつ}がどこにあったかは、はっきりとしないんじゃ。信濃川、阿賀野川の河口近くだったことは間違いないところじゃろうが、当時と今では、川筋が全く変わっておるでな。蒲原神社も、『蒲原ノ津』^{かんばらのつ}にあったようじゃが、度重なる洪水で、移転を余儀

なくされたい。今の場所（長峰町）に移ってきたのは、元禄3年（1690年）のことじゃ。蒲原神社は、農耕の神様でな。江戸時代の蒲原神社は、亀田郷一帯の農民に崇められておった。というのも、蒲原まつりの夜に、御託宣^{おたくせん}という占いが行われたからなんじゃ。これは、今でも続いている神事じゃが、その年の作況、つまり米の出来を占うんじゃな。亀田郷一帯から、御託宣^{おたくせん}を聞きに来る農民たちの舟で、栗の木川（現在の『栗の木バイパス』）は溢れかえったそうじゃ。この御託宣は、大変な影響力を持っておっての。なにしろ、占いの結果によって、米相場が動いたほどじゃ。さて、そろそろ“ぽっぽ焼き”を買いに行こうかの」

画像は、(財)新潟観光コンベンション協会さまからお借りしました

居宅介護支援課

●「丑の日」と「鰻」

7月21日は、土用の丑の日です。土用の丑と言って思いつくのは鰻^{うなぎ}ですが、何故この日に鰻を食べる習慣ができたのでしょうか？

それは、江戸時代、讃岐国出身の平賀源内が発案したという説が良く知られています。近所の鰻屋から夏に売れない鰻を売するための相談を受けた源内が、「丑の日に『う』のつく食べ物を食べると夏負けしない」と言われていたことから、「本日、土用丑の日」と書いて店先に出すよう勧めたところ、大変繁盛し、他の鰻屋も真似をするようになったことからと言われてます（由来には諸説あります）。

たまたま、「う」のつく食べ物が鰻だったということですが、鰻はビタミンAをはじめ、ビタミンB1、B2、Eなども多く含み、夏バテ防止には良い食品です。蒲焼以外の食べ方には、卵でとじたり、“ひつまぶし”や“ちらし寿司”にするなどの方法があります。

今年の夏は節電対策として、エアコンの設定温度をいつもより高めにするのが求められています。そのため、暑い夏になると予想されますが、栄養をつけて元気に過ごしましょう。



居宅介護支援センター河渡本町

川田 千鶴子

デイサービスセンター横越

●☆買い物ツアー☆

外出リハビリテーションとして、「PLANT-5 横越店」へ、買い物ツアーに行ってきました！

店内はとても広く、色々な物が売られており、あっちこっち目移りしてしまいます♪

「夏用の服でも買おうかなあ」「これおいしそうだねえ」「孫におみやげを買っていこう」

皆様、思い思いの商品を手にとって、真剣に、楽しみながら、選ばれていました。その表情は、一家の大黒柱として、主婦として、強く生きてこられた面影を甦らせ、とても生き生きと輝いて見えました。

買い物を終え、センターへ戻ってからも、「何買ったの？」「これを買えてよかった」と、話に花が咲きます。私たち職員にとって、皆様の笑顔がなによりの原動力です！

今後の行事も、お楽しみに♪



デイサービスセンター横越

小澤 淳貴

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

水原多機能施設

●☆ぼたん園 IN 五泉市☆



5月の中旬、五泉市のぼたん園に行ってきました(*^-^*)

「なんとも言えないくらいキレイだわー」と、皆様とても喜ばれておりました。

散り始めだったため、「来年は、もう少し早めに来たいネ♪」

と、お話ししながら帰って来ました(*^艸^*)



小規模多機能ホーム水原

松本 唯

電話 0250-62-8888(デイ)／0250-62-8886(ショート)／0250-63-1222(小規模多機能ホーム)

FAX 0250-62-8887(共通)

訪問介護課

●～アロマハンドケア研修～

今年度は、ヘルパーのスキルアップのため、さまざまな研修を企画しています。今回は、当社の訪問介護課長でもある久保講師を迎え、アロマハンドケア研修を開催しました。

ヘルパーは、お客様の体調がすぐれず入浴できない場合、足浴や清拭をお勧めしています。例えばその際に、付加価値サービスとして、手浴とあわせてハンドケアを取り入れてみたい、ということから、今回の研修が企画されました。アロマの特長や、それによってもたらされる効果についての講義をうけ、講師による見本実技のあと、いよいよ私たちの実技となりました。2人1組になり、オイルを手へのせるまではちょっと緊張しましたが、元々興味を持っていたヘルパーも多く、あちらこちらから、「気持ちいいー！」という声が聞こえてきました。まだまだ手つきはぎこちないですが、実際体験してみると、研修ということを忘れそうになるくらい、リラックスしたひとときを過ごせました。さっそく、家族相手にやってみたいというヘルパーもいたようです。

お客様にも喜んでいただけるよう、今後も練習を積み重ねていきたいと思います。

訪問介護ステーション

井村 領子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000



デイサービスセンターさかえ

●海だ！

ようやく暖かくなった5月中旬、お客様と海に行ってきました。

行き先を内緒にして、お客様にビックリしていただくつもりでしたが……。さすがは何度もドライブを経験されている皆様！ 車内の会話では、「今日は海だろ？」。すでにあちらこちらで、ご承知のようす。ビックリしてはいただけ

ないと思っていま

したが、海に着くと、「いいなあ～」「潮風が心地いいねえ～」と、歓声を上げられ、楽しまれているご様子。職員も安心いたしました。

帰りの車内でも、お客様のテンションは盛り上がったまま、「次は山だ！」「今度は綺麗な花が見たいね～」と、次回のドライブを楽しみにされておられました。

これからも色々な行き先を考え、お客様に満足して頂けるよう頑張っていきたいと思います。



デイサービスセンターさかえ

田中 克宏

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

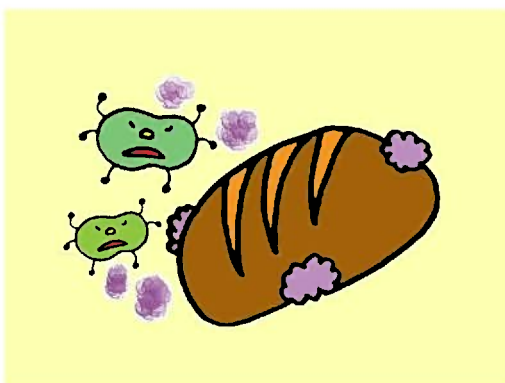
波田野先生のコラム 第25回

丸山診療所 院長 波田野 徹



『食中毒の予防について』

平成8年に、腸管出血性大腸菌（O157）による全国的な食中毒が発生し、8名の方が亡くなりました。また最近、腸管出血性大腸菌による食中毒で死亡者が発生しました。これから夏に向かい、気温が上昇し、湿度も高くなり、食中毒の原因となる菌が増えやすい環境となります。特に6月から8月にかけて、カンピロバクターによる食中毒の発生件数が上昇する季節を迎えます。



カンピロバクターによる食中毒の発生件数は多く、この数年間、ノロウイルスとともに1位、2位を占めています。カンピロバクターは、ニワトリ、ウシ、ブタ等の腸管内に生息しており、食肉（特に鶏肉）やレバー等の臓器を汚染して、人に感染します。感染すると腸炎を発症し、発熱、頭痛、嘔気、腹痛、下痢、血便等の症状が出現します。

それでは食中毒の予防をするには、どのようにしたら良いのでしょうか？ 食肉の調理の際に、十分に加熱（75℃以上、数分）する事が重要です。カンピロバクターや腸管出血性大腸菌は加熱により死滅するので、家庭で確実に食中毒は予防可能です。食肉は生や半生で食べることは避けましょう。また、調理器具は熱湯消毒し、よく乾燥させておきましょう。きれいな調理器具を使う様にしましょう。また、調理前に食肉と他の食材（サラダなど）との接触を防ぐ事も大切なポイントです。日頃より、食中毒の予防に心がけて、楽しい食事をして、これからの季節を楽しみましょう。「加熱」、「消毒」の徹底により、食中毒を防ぎましょう。

☆☆ 家庭でできる食中毒の予防 ☆☆

- 1) 手をよく洗う。
- 2) 十分加熱（75℃以上、数分）して調理する。
- 3) きれいな調理器具を使う。
- 4) 調理した品を室温で長く放置しない。



丸山診療所[新潟市江南区丸山 472-1] Tel. 025-278-5100

動物たちがやってきた！

～デイサービスセンター柳都大橋～



↑ 銀太くん



あやめちゃん

5月25日、国際ペットワールド専門学校の学生さんたちが、2匹のワンちゃんと一緒に来てくださいました。



愛嬌を振りまくのは、プードルの銀太くんとコーギーのあやめちゃん。かわいらしさに、お客さまの視線は釘付け。2匹が芸をすれば拍手喝采。お客さまの表情は明るく輝き、ホールには笑い声があふれました。お別れのときは、名残を惜しむ拍手が、いつまでも止みませんでした。お客さまからは、「楽しかった」とのお言葉を多数いただきました。学生さんと2匹のワンちゃん、また来てくださいね。お待ちしております。

デイサービスセンター柳都大橋 梁取 諒

☆突然ですが！ 学生さんにインタビュー～



Q 国際ペットワールド専門学校を選んだ動機は？

A 動物が好き(全員)／動物園に就職したい／人と動物の両方に関われる／人と動物の絆を確かめたい

Q 動物介在活動(※)で、期待できる効果は？

A 会話が弾み、日常生活の刺激になる／動物がいることで、その場の空気が和む／弱者を守るといふ、人が本来持っている養育欲求や愛おしみの感情を満たしてくれる

(※)「動物介在活動」とは、一定のし

つけやトレーニングをしたコンパニオンアニマルを伴ったボランティアが、福祉施設や病院、学校などを訪れ、動物との触れ合いによって、人に教育・社会的、情緒的な恩恵を与えながら、レクリエーション的な要素も併せ持つ活動(日本臨床獣医学フォーラム代表・石田卓夫)。



Q 先生からも一言！

A 学生や動物と接することを楽しんでいただけたら嬉しいです。人と一緒にいることを楽しめる動物と触れ合うことで、精神的に癒されたり安らぎを得られると思います。

～ご意見・ご感想をお寄せ下さい。～

<連絡先> (株)はあとふるあたご 新潟市中央区新島町通三ノ町 2284 番地 電話 025-228-5000 FAX025-228-4000
<編集委員> 岡田 健(委員長)／川田 千鶴子／明田川 伸史／沼田 良／齋藤 正明